

2025年7月30日（第1回和歌山県災害対策本部会議終了後） 副知事及び危機管理  
部長記者会見

改めまして、住民の皆さまにお伝えします。津波警報が発表されました。海岸や川の河口付近にいる人は、直ちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は第一波到達後も何度も到達する可能性があります。また津波の高さはさらに高くなることも考えられますのでご注意ください。市町村から発令される避難指示に従ってください。津波避難地域にお住まいの方は、情報収集に努めるとともに、速やかに避難してください。

●質問と回答

NHK：まず今の状況で、県庁で何人で対応に当たっているかなど、その規模について教えていただけますでしょうか。

危機管理部長：今、手元にないので、後ほどすぐに連絡します

※午前8時37分に発令した警戒体制の参集対象人員は830名、午前9時40分に切り替えされた災害対策本部(非常体制1号)の参集対象人員は1,597名です。

NHK：今後の対応方針についてもお願いできますか。

副知事：津波の到達予想が間もなくこれからという状況ですので、被害状況等を見ながら情報収集、把握に努め、被害状況を見ながら再度の災害対策本部会議の開催などを検討して参りたいと考えています。

産経：まず根本的な質問なのですが、知事は何故不在なのですか。

副知事：知事は本日上京しておりまして、公務を行っているところでございます。公務が終わり次第帰ってくる段取りとなっております。午前中で上京しての公務が終了予定でございまして、そこから飛行機で帰ってくるというような予定です。

毎日：知事からはどのような指示を受けていますか。

副知事：災害対策本部会議を開催のうえ、対応に万全を期すように、それから住民・県民の皆様にきちんと注意を呼びかけるようにというご指示がございました。

毎日：指示を受けたのはこういった形で、何時頃など、可能な範囲でお教えいただけ

ますか。

危機管理部長：正確な時間は分かりませんが、津波警報になった時点で私から知事と連絡を取り、先ほど副知事が述べたような指示をいただいたということです。

毎日新聞：電話ですか？

危機管理部長：電話です。

NHK：先ほど知事は公務が今あって東京に行っているということでしたけれども、どういった公務なのかというところと、もう一点、災害対策本部が設置された時刻は何時になりますでしょうか。

副知事：公務につきましては、省庁幹部との面会などが予定されていたところです。

危機管理部長：本部の設置時刻は（午前）9時40分です。

朝日：先ほど（災害対策本部）会議の中で、クルーズ船イベントが中止という話が出ていましたがもう少し具体的に教えてもらってよろしいですか。

港湾空港振興課長：日高港に「飛鳥Ⅱ」が本日（午前）10時に寄港予定でしたが、現在沖合にて待機中です。地元の御坊市によって歓迎イベントを開催する予定です。一旦開催を見合わせということで、状況を見ながら開催できるかどうかを引き続き様子を見ているという状況です。

朝日：御坊市で歓迎イベントがあった？

港湾空港振興課長：御坊市が歓迎イベントを開催する主体としてやる予定ですが、開催しておりませんので、今待機中です。

紀伊民報：歓迎イベントは日高港でという話で良かったでしょうか。

港湾空港振興課長：はい。日高港での開催予定でした。現在、見合わせ中ということで、開催できるかどうかも含め、様子を見ております。

紀伊民報：今日の災害対策本部会議ですが、本部長は副知事ということで開催された

のか、あくまで本部長は知事なのか、教えてもらっていいですか。

危機管理部長：本部長の代理ということで、副本部長の副知事が議事を進行していました。